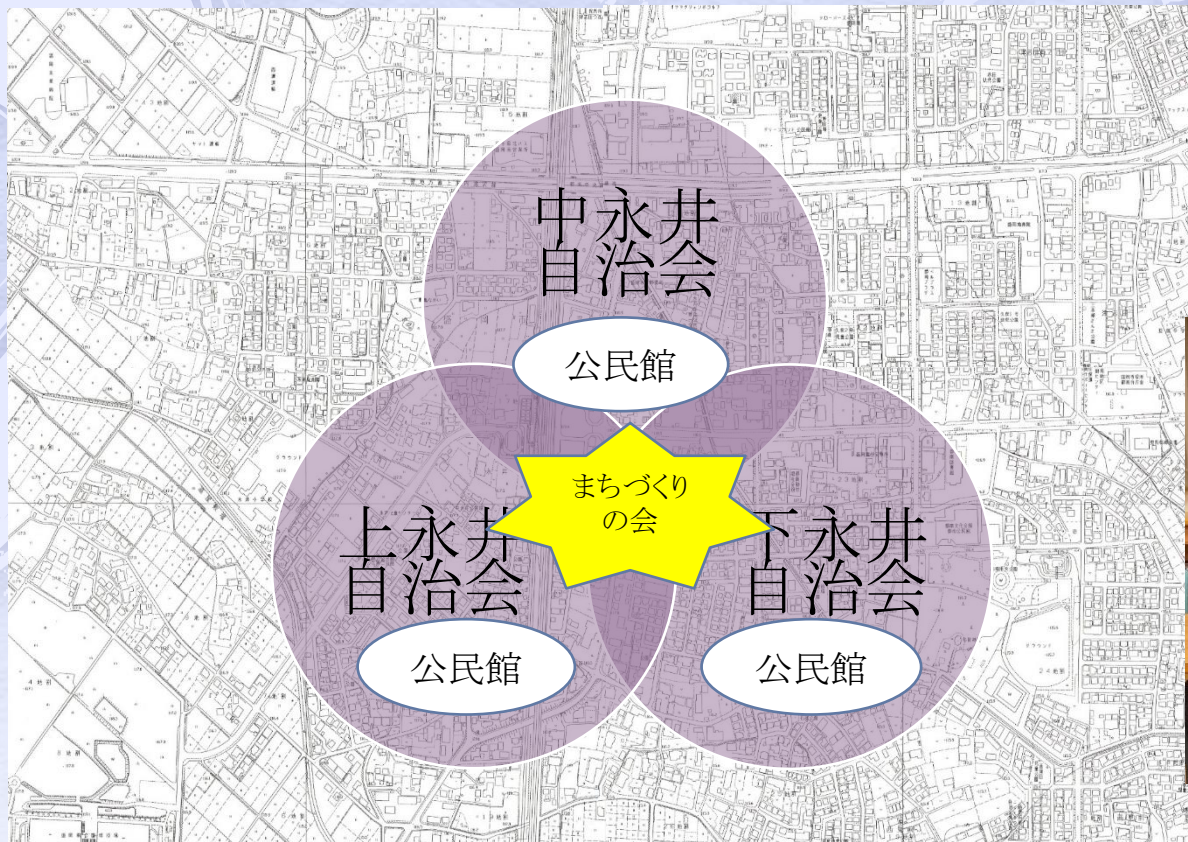


永井地区まちづくりの会

地域住民による地域の活性化と課題解決の実践

世帯数約3,800世帯
人口約8,300人
いずれも令和5年3月現在



三役と事務局・広報 (R5年度)

上永井・中永井・下永井の垣根を越えて、永井地区全体として地域の課題に取り組む組織として、地域の有志により平成18年に設立。以来17年以上にわたり、毎月30名以上が参加する定例会を開催し、地域課題の掘り起こしや解決策の検討を実施。また、今年度は地方創生に向け頑張る地域応援事業の採択を受け、HPの開設や地域マルシェ、地域誌の作成等の各種事業を展開。

会員は各自治会の会長や副会長の他、まちづくり活動に賛同した地域住民、地域の小学校や福祉施設等。このほか、アドバイザーとして設立時より外部の非営利組織が継続支援している。



設立の経緯

同じ地域内に3つの自治会

上・中・下永井のそれぞれの町内会では、運動会やお祭りといった各種の地域活動が行われています。しかし、それぞれの町内会が持つ、ある種の閉鎖性のような雰囲気からか、新住民の地域参加や横の町内会同士の横の連携が少ないという共通の課題を有していました。

まちづくりの会の発足

こうした中、平成18年度に都市計画マスタープラン「飯岡地域・まちづくりワークショップ」に参加し、「自分たちの町を自分たちの手で、安心・安全で住み良いまちを創造すること」が必要であるという思いから、有志が集い「永井地区まちづくりの会」（以下、まちづくりの会）を発足し、3つの自治会が垣根を越えて連携しながら、住民主体の視点で課題への取組みを始めました。

まちづくりの会の概要

現在30名以上が会員として登録されています。この他に、地元選出市議や市立永井小学校長、同校PTA会長、子供育成会、盛岡市都市計画課職員等に加え、まちづくりアドバイザーが定例会に参加しています。

会が発足してからは、1か月ごとの活動報告や活動予定を確認するほか、各チームそれぞれの活動についての話し合いや課題解決のための講師を招いて勉強会を行うなど、月例会の開催は200回以上に及んでいます。

地域住民の意識変化（設備整備等の嘆願偏重から自主的な課題解決への転換）

発足当初は、道路整備や信号機の増設など、設備等ハードの要望が主で行政頼みの姿勢が強く、思うように課題の解決が進まない状況がありました。こうした中、盛岡市にまちづくりアドバイザー制度の活用を勧められ、アドバイザーとしてNPOが参画することとなり、月次の定例会における各種アドバイスはもちろん、課題の抽出や解決手法を検討するワークショップの実施のほか、各種補助金や助成金の活用も進みました。

これまでの主な活動

年度	活動内容
H18	全戸配布の「住民アンケート」
H19	「お宝・課題問題発見ウォーキング」 地域のお宝・課題を分類し、「プロジェクトチーム」を編成
H20	草刈り、清掃等の管理をする「アドプト」 「安全・安心な道づくりのためのワークショップ」 交通量調査と関係機関への協力要請による「横断歩道」と「信号機」等の設置（盛岡市公募型協働推進事業）
H21	NPOや都市計画課からなる地域協議会が「農山漁村（ふるさと）地域力発掘支援モデル事業」（農水省）に認定、「水辺と花の里」「情報文化」「歴史・伝統文化」のテーマ毎のプロジェクトに取組
H22	公園みどりの課と協働により「グラウンドワークによる公園づくり」による「にじ色ポンプ公園」と「かえる公園」が完成
H23・24	「高櫓児童公園」の整備。公園の看板は高校生がデザインし作成

これまでの主な活動②

年度	活動内容
継続中	<p>歴史伝統文化の継承活動 伝統芸能として地域に保存するため、唯一さんさ踊りを知っている方々の協力で、笛・太鼓の譜面起こしや踊りの記録。 今年度は頑張る地域応援事業の採択を受け、踊りや太鼓の練習ができるように動画を制作。</p>
	<p>岩手飯岡駅を中心としたまちづくり 駅前の花壇や植栽の整備を定期的実施。 飯岡駅の改修の際には、地域住民が様々な意見を出し、駅の改修に反映されました。</p>
	<p>広報活動 年に2回ほど全戸配布の「情報紙ながい」を発行。毎回特集を組み、地域の活動を発信しています。また、毎月の定例会の様子は「かわら版」として毎月回覧しています。 令和2年度からはFacebookによる情報発信も実施。日々のタイムリーな情報を投稿しています。 今年度中には会の活動を網羅したホームページも公開予定です。</p>

まが

永井地区
まちづくりの会
情報紙

第 27 号
発行日：令和 2 年 3 月 31 日
発行人：永井地区まちづくりの会
お問い合わせ先
会長 照井 啓 造
電話・FAX：019-637-8120

永井地区まちづくり情報紙を発行しています。

永井地区の住環境を、地域住民みんなで考えていけるように、永井地区まちづくりの会の活動報告、地域の現状、その他まちづくりに関する情報をお届けします。安全、安心で住みよい永井地区を目指しています。どうぞ関心を持って読んでいただきますようお願いいたします。

ジュンベリーの白い花咲くロード

岩手飯岡駅・南公園線の街路樹にジュンベリー（アメリカザイフリボク）が植えられました。
花言葉「穏やかな笑顔」
可憐な白い花、赤い実は鳥が好んで食べます、紅葉もきれいです



《今号の主な内容》

2・3面：

岩手飯岡駅東西自由通路 盛岡南公園野球場(仮称)

4 面：

地域情報

地域情報

永井小学校
140 周年

第 3 回
永小フェスティバル



「永井小学校校庭にある木の種類は何種類かな?」「20種類あるんだよ」「えーっ。そんなに沢山あるんだ」花と実・樹皮・葉っぱの付き方など楽しい話に子ども達は目をキラキラさせて聞いていました。

令和元年度主な活動報告 (例会・水辺の里と花班・歴史文化班・駅東ローター一班・広報班)



永井地域交流活性化センターについて (旧都南労働福祉会館)

【要旨】

同センターは永井地区の拠点施設として、児童から高齢者まで幅広い世代が利用可能な集會機能、レクリエーション、その他活動等に有する施設となります。盛岡地区に設置の「地区活動センター」とほぼ同様の機能があり令和 2 年 4 月 1 日から供用を開始します。
指定管理者/社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

次回予告

- ① 世代交流の推進事業について
- ② 各寮の活動あれこれを紹介
- ③ その他 地方創生にむけて

永井地区まちづくりの会に参加しませんか?

永井地区まちづくりの会は、毎月第4月曜日(祝祭日の場合は火曜日)午後 6 時半から永井児童センターで定例会を行っています。
見学も大歓迎。興味のある方は是非お気軽にどうぞ。
ご意見・ご要望のある方は問い合わせ先にご連絡ください。

永井地区まちづくりの会情報紙は、まちづくりの会と一緒に参加している盛岡市・NPO運営サポートオフィスなどの協力を得て作成されています。今後も盛岡市・NPO・地域の協働のモデルケースとして、共に活動していきます。(情報紙編集 内田三千子・斎藤達子・岡野知子・田中正)

印刷：株式会社文協印刷

岩手飯岡駅自由通路



盛岡南公園野球場(仮称)

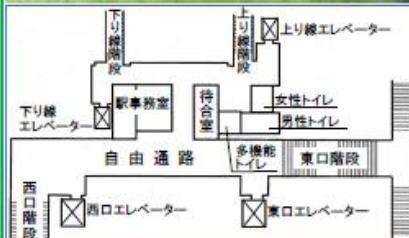


平成 25 年 3 月永井小学校 3 年生が岩手飯岡駅の未来図を絵にしてくれました。(あつらいいなできたらいいな)と元気いっぱい夢を描きました。明るい駅、お花いっぱいの駅、等々。また、5、6 年生は作文で、体の不自由な方に優しいこと、安全で安心であること、歩道橋(橋上)の天井に窓を増やし、太陽光を多く取り入れる。地域の人達のつながりが生まれる。明るく楽しい場所がほしいな、と沢山の夢を綴りました。永井に住む私たちは、東西をつなぐ自由通路を何十年も前から望み、行政に働きかけてきました。やっど、その夢が叶います。

【特徴】東西を繋ぐ自由通路。新駅舎の整備(橋上駅)。木材を生かしたぬくもりのある駅。
【施設概要】自転車通行のできる東西自由通路。東西の入り口、上下線ホームへのエレベーター設置など。 供用開始予定 令和5年春。



【特徴】市と県の共同整備。「民間活力を活用したPFI手法。」設計・施工(3年間)と運営・維持管理(15年間)を包括発注《清水建設グループ》
【施設概要】「野球場」両翼100メートル。人工芝。観客席2万人収容。全面フルカラーLEDスコアボード。屋内練習場(50m×50m)。駐車場1,000台など。 供用開始予定 令和5年4月 (大規模災害時一時避難場所とし、支援物資の集積場所としても活用する)



皆さんは、ご存じでしょうか？
釜石線を走るSL銀河が始発の花巻駅を目指して走ることを、汽笛を鳴らして駅を通過することを、時間を合わせて、新しい駅に散歩に出かけてはいかがでしょうか。「あら」という出会いがあるかもしれません)

回送 SL 銀河の通過時間・運行期間	
上り線	下り線
午前8時10分頃	午後5時20分頃
4月18, 25, 29日	4月19, 26, 30日
5月2, 5, 9, 16日	5月3, 6, 10, 17日
7月4, 11, 18, 23日	7月5, 12, 19, 25日
8月1, 8, 15日	8月2, 9, 16日



提案内容 イメージパースは事業者による提案時のものであり、今後設計協議等により変更される可能性があります。また、本提案内容は企画提案書に基づいたものであり、著作権は企画提案書を出した各企業に帰属します。
 《提供清水建設グループ》

永井の大念佛剣舞（国指定 重要無形民俗文化財）



ながい地区まちづくりの会

58 件の「いいね！」・フォロワー67人

[投稿](#) [基本データ](#) [写真](#) [動画](#)

...

自己紹介

盛岡市の岩手飯岡駅周辺の上永井・中永井・下永井の三自治会が、永井地域全体のまちづくりを進めるべく、平成18年に設立。毎月第4月曜日に定例会を開催し、NPOと協働で住民主体での課題解決に取り組んでいます。



ながい地区まちづくりの会

11月23日 9:40 · 🌐

上永井自治会18-1地区の民生委員宇津宮妙子さんが11月22日(水)1時から65歳以上の高齢者が馳せ参じ「上永井公民館に集まって知り合いの輪を広げましょう」を開催、フィンランド生まれの棒投げゲームを5組15人で死闘を繰り広げ、子供の頃に戻ったような真剣な様相で、勝利への点数ゲットを失敗してがっかりする人、ゴールの点数の成功



自己紹介

盛岡市の岩手飯岡駅周辺の上永井・中永井・下永井の三自治会が、永井地域全体のまちづくりを進めるべく、平成18年に設立。毎月第4月曜日に定例会を開催し、NPOと協働で住民主体での課題解決に取り組んでいます。

📄 ページ・コミュニティ

★ まだ評価はありません(レビュー1件) ⓘ



ながい地区まちづくりの会

11月17日 16:41 · 🌐

11月12日(日)第2回永井つどいのマルシェが開催されました。開会挨拶の後「さんさ踊り」が披露され、華やかな雰囲気にもまれた中マルシェが始まりました。待ちかねていた地域の方々が会場を回り、笑顔でマイバッグいっぱい買い物をしていました。クレープ、チーズケーキ、カレーパン、団子、盛岡駄菓子、赤飯、芋の子汁、農産物、手作り小物、子ども縁日(くじとスタンプラリー)、個人11人団体1と下永井永寿会のフリーマーケット、イートインスペースなどで体育館は賑わっていました。午後1時からのピンゴ大会もピンゴになった人が舞台下に集まり景品を受け取って、会場はとても盛り上がり楽しい一日を過ごしました。😊😊😊😊

写真

すべての写真を見る



お宝



馬コ飼育

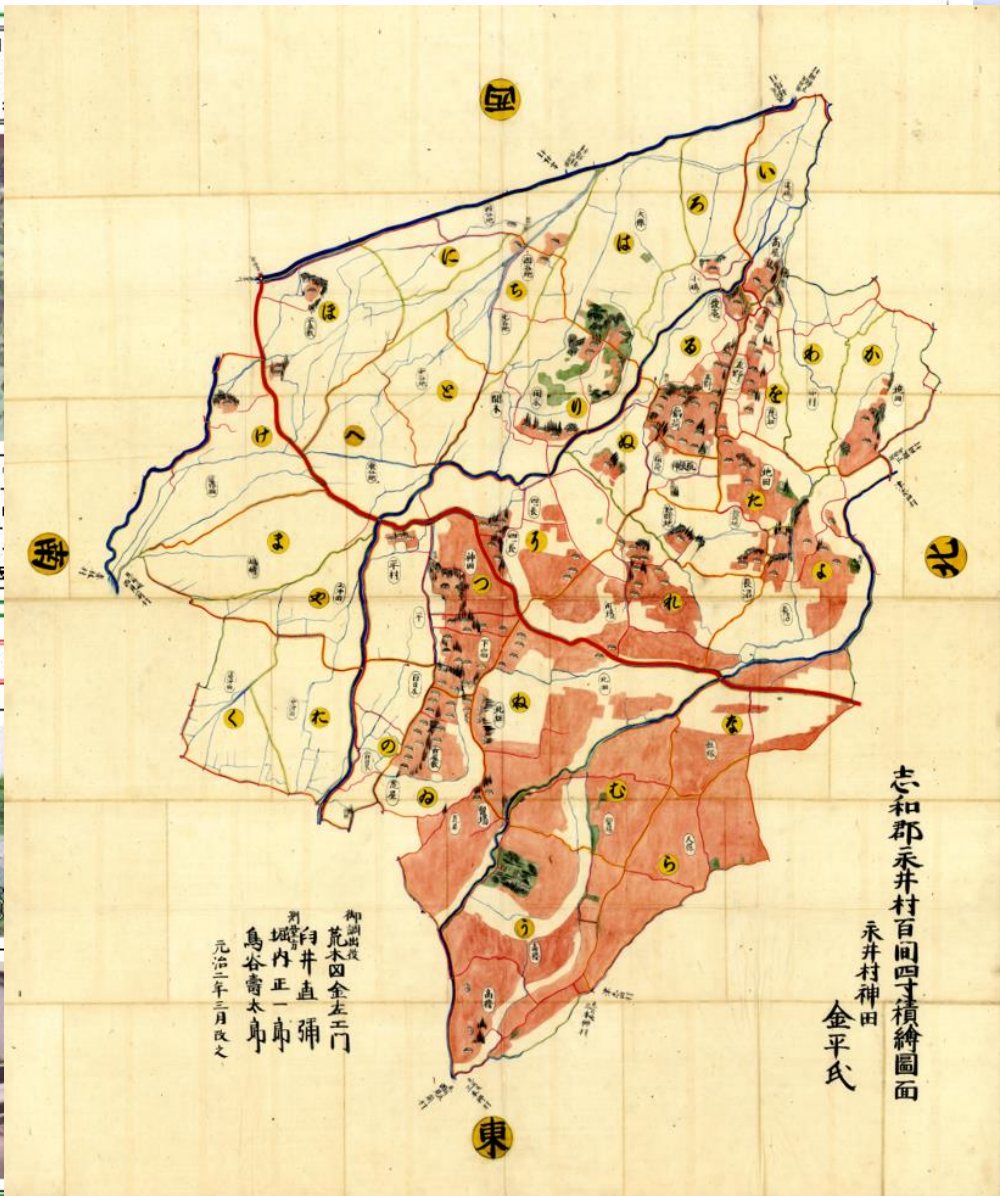
今日では非常に珍しい、馬の毛産販売をしている、半紙宮勇一さんのお牧場です。5月～10月末までは雑穀計の種を販売用に預けていますが、8月14日開催のチャグチャグ馬コに貸出するため、自宅に帰ってきたところをパシリ。
 冬場【11月～4月末】は所有者の8頭が自宅で飼育されています。半紙宮さんは、牛の毛産販売から馬に乗り換えて、およそ20年くらい経過しているそうです。現在福岡市で同様の仕事をしている人は2人ぐらいで、5～8頭しかいないとのことですよ。



多賀神社の寒の花(あじさい)

8月下旬～7月多賀神社の北側に寒の花が咲きほこります。近づくにつれて雨が多くなり雨降が止まらなくなると花の咲き具合が悪くなるのでお天気に合わせてください。花の咲き具合を知らせる今の時期が一番良いと

アンケートにより地域が移れる宝と目を向けてみれば、



志和郡永井村百間四丁積繪圖面
 永井村神田
 金平氏

御調出 荒木田全五門
 白井直輔
 城内正一郎
 鳥谷青木郎
 元治二年二月改之

課題

課題として特に多くのご意見をいただいた3ヶ所について上



4月30日まちづくりの会のほうをきかけ、フェンスの入口の位置が若干移動しましたが、更に、5月7日現地にて関係者が集まり、今後の活動について協議し「永井小学校の教育環境整備(交通安全)」についての要請書を永井地区まちづくりの会会長名で所轄署の常設警察署書票に提出しました。なお各福岡市長・市教育委員会にも提出しました。



ご清聴ありがとうございました